

平成24年度 協豊会テーマ研究部会「品質」

品質講演会&全体懇親会について

協豊会テーマ研究部会「品質」は去る8月28日（火）名古屋市内のローズコートホテルにおいて、再発防止の理解を深めてテーマ研究活動を更に強力に進める為に、トヨタ自動車㈱から西原室長様、大口室長様、島本主査様、小西GM様、大村主幹様、宮川主任様をお迎えし、テーマ研究部会「品質」に関わる96社から総勢217名のご参集のもと品質講演会を開催しました。

講演会は藤江テーマリーダーの開会の挨拶から始まり、平松運営委員より平成24年度活動状況中間報告として研究会活動の概要説明の後、あきた企業活性化センターの森プロジェクトマネージャー様からは「再発防止を通じた業務の改善」と題してトヨタ自動車㈱TQM推進部時代に関わった事例等を踏まえて、自工程完結に基づいた再発防止の考え方や進め方をご講演頂き、休憩を挟んで、味の素㈱品質保証部の上田部長様からは「味の素グループにおける品質保証向上への取り組み」と題して異業種の品質保証について食品業界ならではの悩みや考え方を交えてご紹介頂き、最後にトヨタアドバイザーの西原室長様より閉会のご挨拶を頂きました。

また、講演会終了後は同ホテル内で会場を移して、トヨタアドバイザーや活動メンバー会社の交流を深めるために、105名の参加のもとで全体懇親会を開催しました。

今後、年度末の成果報告会に向けて全102社のリーダー&メンバーが力を合わせて、昨年度の成果物を更に使える物へとブラッシュアップに取り組んで参ります。

以上

【森プロジェクトマネージャー様 ご講演】



【上田部長様 ご講演】



【講演会会場の様子】



【全体懇親会の様子】

